



👑 ポイント1

〈疑問詞 + to 不定詞〉の形で、「…を [に] ~すべきか [=すればよいか]」という意味を表します。

- I don't know **how to swim**. (私は泳ぎ方 [=どうやって泳げばよいか] を知りません)
- Please tell me **what to buy**. (何を買えばよいか教えてください)
- We don't know **where to go**. (私たちはどこへ行けばよいかわかりません)
- They want to know **when to begin** the game. (彼らはいつ試合を始めればよいか知りたい)

👑 チェック1 次の下線部を日本語になおし、日本語訳を完成させましょう。

- (1) I don't know how to cook. 私は [] を知りません。
- (2) They knew where to swim. 彼らは [] 知っていました。
- (3) Ken knows when to go to the library.
健は [] わかっています。
- (4) We don't know what to do. 私たちは [] わかりません。

👑 ポイント2

「(人) が [(人) にとって] ~するのは…です」というとき、主語に it を使って、〈**It is ... (for + (人)) to + 動詞の原形 ~.**〉と表すこともできます。it は仮に置かれている主語 (形式主語) で、to 以下の内容を指します。「それは」と訳す必要はありません。for + (人) が入らない場合もあります。

- To play the piano is easy for me.
= **It is easy for me to play** the piano. (私にとってピアノをひくことは簡単です)

👑 チェック2 次の各組がほぼ同じ意味になるように、_____ に適当な語を書きましょう。

- (1) To read many books is important for him.
It is important for him _____ many books.
- (2) To get up early is good for everyone.
_____ good for everyone to get up early.
- (3) To listen to music is interesting.
It is interesting _____ music.